■ ウォーターセパレータ RA41・RA42

水滴分離効率95%。水滴を含んだ空気の吸引対策で、
ドライポンプの用途拡大。

用途

- 食品包装機
- 自動機
- 省力化機器

Photo：RA41

仕様

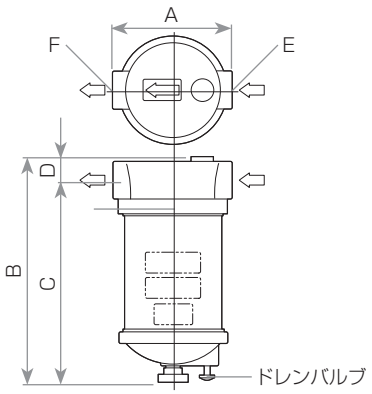
型式	処理空気量	常用真空度	入口空気温度	周囲温度	水滴分離効率	許容蓄水量	配管接続口径	質量	適用機種
	L/min 以下	kPa	℃	℃	%	cc		kg	
RA41	235～560	0～80	0～40	0～40	95	100	Rc3/4	1.0	KRF15A,25A,40A
RA42	235～1150	0～80	0～40	0～40	95	230	Rc1	1.7	KRF70

※ 処理空気量は、吸気空気条件が真空度0kPa時の値を示します。※ 真空度表示は、ゲージ圧力です。※ フィルターエレメントは、使用条件により交換時期が異なりますので、使用に支障（圧損）を生じた時点で交換してください。 ※ 水滴分離効率とは、流入する過飽和水分（水滴など）をウォーターセパレーターで除去する割合です。**「水滴分離効率（%）＝除去された水滴量（g）÷流入した水滴量（g）×100」** ※ 許容蓄水量とは、ウォーターセパレーターが1度に溜めることのできる水量です。

使用上の重要事項

（1）本機はドライポンプ吸気用です。ドライポンプ吸気用以外に使用すると、製品の破損によるケガの原因になります。
（2）ドライポンプは、簡易防錆型（Rタイプ）を使用してください。標準型、高真空型（Hタイプ）を使用した場合、ポンプ内部に錆が発生し易くなり、ポンプ故障の原因になります。
（3）毎日の作業終了後、ポンプ内発錆防止のためポンプを大気開放にした状態で10分程度の空運転を行ってください。空運転をしないとポンプ内部に錆が発生し、故障の原因になります。
（4）許容蓄水量まで水が溜まった場合、容器内真空度を0kPa（大気圧）にし、ドレンバルブから水をドレンしてください。許容蓄水量を超えると、ポンプ脈動運転時に水が巻き上がり、ポンプ内への水浸入による故障の原因になります。

外形寸法図（寸法単位：mm）



型式	A	B	C	D	E	F
RA41	120	217	(192)	25	INLET　Rc 3/4	OUTLET　Rc 3/4
RA42	140	264	(236)	28	INLET　Rc 1	OUTLET　Rc 1